

結城一高生徒がインターンシップ

結城一高の2年生4人が、10月11日から13日の3日間、城西病院でインターンシップを行い、病院の仕事の一端を体験しました。体験したのは、潮田笑舞さん、落合彩弓さん、稲葉充優さん、川澄優佳さん。

4人は、初日に病院内を見学したあと、3日間、内科病棟と外科病棟で、看護師の仕事体験。歯科衛生士を目指す稲葉さんは、11日と12日に歯科・口腔外科で仕事の一端を体験しました、

体験は、心臓カテーテル室術衣を着たり、包帯を巻いたり、聴診器で心音を聞いたり、血糖値を測定したり、車いす体験、ストレッチャー体験と、日常生活では経験できない体験をしました。稲葉さんは、歯の模型で歯科治療の体験なども行いました。

体験を通して潮田さんは「看護師の仕事は大変だけど、患者さんの命を預かっているからこそ大切な仕事」、落合さんは「包帯巻きなど初めて体験し、難しかった。体験を通して、強く看護師になりたいと思った」、川澄さんは「ふだんできない貴重な体験をしました。看護師はやりがいのある仕事」と話し、稲葉さんは「はじめは緊張していましたが、めったにできない貴重な体験をしました。歯科衛生士や看護師、助産師と色々な仕事に興味があります」と話していました。

平成29年10月13日

